

2025年7月20日

No. 652

4月、7月、9月、11月、1月、3月
20日発行

発行人
〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
公益社団法人 福島県畜産振興協会
電話 (024) 573-0515
FAX (024) 573-0565
URL <http://fukushimalin.gr.jp/index.htm>
anteil@bz03.plala.or.jp
kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp
keikai@bz03.plala.or.jp
編集者 森口 克彦
印刷所 (株) 第一印刷

令和7年度定時総会開催

公益社団法人福島県畜産振興協会

令和7年6月30日、福島県土地改良会館（福島市南中央）において、令和7年度定時総会が開催されました。

紺野 宏会長の挨拶の後、福島県農林水産部長様よりご祝辞をいただき、定時総会の次第に従い、事務局より令和7年度事業計画及び収支予算について報告を受け、議事に入りました。

議案第1号「令和6年度事業報告及び財務諸表の承認」、第2号「令和7年度会費及び納入方法」、第3号「令和7年度役員報酬の決定」、第4号「任期満了に伴う役員選任」の4件について審議いただき、全会一致で原案どおり承認をいただきました。

議案第4号については、役員任期満了に伴い、定款及び役員規程に基づいて、役員（理事13名、監事3名）が別表のとおり選任されました。

なお、令和7年4月1日施行されました「公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律を改正する法律」に基づき、外部理事1名、外部監事1名を新たに選任したところです。

役職名	候補者氏名	所属（推薦機関）・役職名
理事	紺野 宏	福島県酪農業協同組合 代表理事組合長
理事	鈴木 幸則	福島県農林水産部 技監
理事	森口 克彦	学識経験者
理事	志賀 博之	福島県農業協同組合中央会 副会長
理事	三保 恵一	福島県市長会（二本松市長）
理事	杉岡 誠	福島県町村会（飯館村長）
理事	宗田 雅之	福島県町村会（鮫川村長）
理事	浦山 良雄	公益社団法人福島県獣医師会 会長
理事	江田 文男	中央家畜衛生推進協議会 会長
理事	菅野 康徳	全国農業協同組合連合会福島県本部県本部長
理事	西 幸夫	ふくしま未来農業協同組合 常務理事 (全国農業協同組合連合会福島県本部)
理事	矢部 玄幸	福島県農業共済組合 組合長理事
外部理事	家久来克之	福島県土地改良事業団体連合会 専務理事
監事	押山 利一	県北家畜衛生推進協議会 会長
監事	岩谷 宏	福島県酪農業協同組合 常務理事
外部監事	佐久間 誠	(株)福島県食肉流通センター 常務取締役

また、令和7年6月30日付け令和7年度第2回理事会（みなし決議）にて、新役員相互選により会長、副会長、専務理事が下表のとおり承認されました。

職名	氏名	推薦機関
会長	紺野 宏	福島県酪農業協同組合代表理事組合長
副会長	宗田 雅之	福島県町村会（鮫川村長）
副会長	志賀 博之	福島県農業協同組合中央会副会長
専務理事	森口 克彦	学識経験者

昨年は、全国各地で記録的な大雨や地震による甚大な被害が発生し、畜産物の生産にも大きな影響を及ぼしました。また、不安定な国際情勢によりエネルギーや穀物の需給が逼迫し、加えて金融政策の不均衡による円安が進行するなど、これらの要因が重なり、配合飼料をはじめとする関連資材の価格が高止まったまま推移してきました。

その影響を受けて、生乳は上昇したコストを価格転嫁したことにより消費量が減少し、さらには食生活の多様化や物価高騰により牛肉の消費が停滞するなど、枝肉価格や子牛価格も低迷しました。畜産経営は変わらず厳しい状況にあります。

このような中、福島県畜産振興協会は畜産農家の経営の安定と持続的な発展を支えるため、県・市町村および関係団体と連携し、多岐にわたる事業を実施してまいりました。

主な取り組みとして、肉用牛肥育経営安定交付金制度、肉用子牛生産者補給金制度、畜産クラスター事業、家畜衛生対策事業、原発事故（東京電力）による損害賠償事務、生産技術の向上対策などを推進しました。

今年度も畜産を取り巻く環境の変化を的確に捉え、未だ道半ばである本県畜産の復興を前に進めるため、次世代に継承できる生産基盤の整備と意欲ある優れた担い手の育成・確保に向けて国や県等関係機関・団体と連携して取り組むとともに、畜産振興に関する各種事業の強化を国、県に対して強く求めていくこととしました。



福島県の新しい奨励品種「アキアオバ3」と「なつひかり」

福島県農業総合センター畜産研究所

令和6年度に福島県の奨励品種として「アキアオバ3」と「なつひかり」の2品種が新たに登録されましたので、紹介します。

「アキアオバ3」はイタリアンライグラスの晩生品種で、通常の1年生イタリアンライグラスより越夏性が高く2～3年利用可能な品種です。多収という特徴もあり、既存の奨励品種「ヒタチヒカリ」(晩生)と3年間栽培試験を行い比較した結果、2倍の収量となりました(図1)。また、利用1年目の最終刈り取り後の残株数において、「ヒタチヒカリ」はほとんど残らなかったのに対し、「アキアオバ3」は60%残っており、その差は歴然でした。

「なつひかり」はフェストロリウムの新たに育成された晩生の品種です。フェストロリウムは、ライグラス類の多収性や嗜好性が良いといった利点とフェスク類の越夏性と越冬性に優れた点を兼ね備えた草種です。「なつひかり」

は既存のフェストロリウムより越夏性或初期生育が良く、夏季の病害に強いといった特徴があります。既存の奨励品種「東北1号」(晩生)と3年間栽培試験を行い比較した結果、「なつひかり」の収量が多くなりました(図2)。特に、越夏後(9月以降)に多収が見込める品種といえます。「なつひかり」は最終刈り取り後の残株数も多く、利用3年目で42%残っており、10%しか残らなかった「東北1号」より長期利用ができる可能性が示唆されました。

夏季の高温による夏枯れや収量不足でお困りの方は、ぜひ「アキアオバ3」や「なつひかり」をご利用ください。ただ、2品種とも越夏性が高い品種ですが、草勢が衰える可能性があるため、盛夏時の刈り取りは避ける必要があります。また、「なつひかり」は2027年発売予定の品種ですので、発売後にご利用ください。

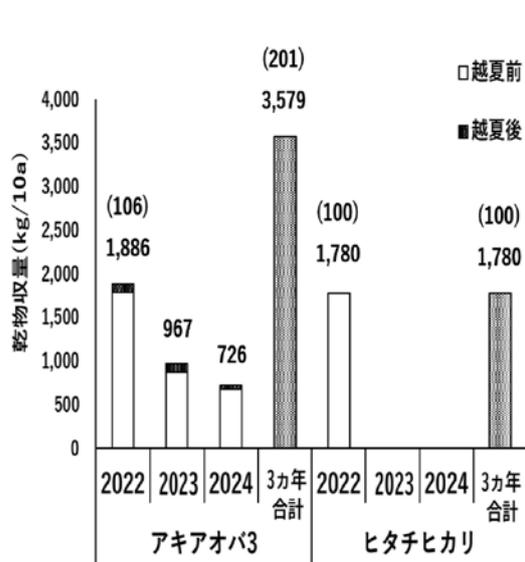


図1 イタリアンライグラス3年間の乾物収量

- 1) 越夏前収量は8月までの収量
越夏後は9月以降の収量
- 2) ()内の数字は「ヒタチヒカリ」を100とした場合の値

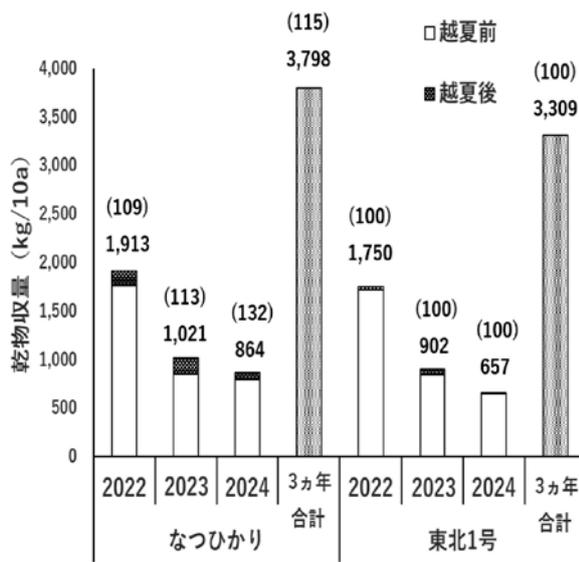


図2 フェストロリウム3年間の乾物収量

- 1) 越夏前収量は8月までの収量
越夏後は9月以降の収量
- 2) ()内の数字は「東北1号」を100とした場合の値

品質と信頼の

くみあい配合飼料

JA全農グループ

JA全農くみあい飼料株式会社

北日本事業本部

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル
TEL (022) 792-8040 (代表)

南東北支店 福島営業所

〒963-0725 郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F
TEL (024) 941-0825
FAX (024) 941-0827

福島県乳牛改良推進協議会主催

「牛の見方研修会」開催

学生を含めて総勢118名が参加

福島県家畜市場（本宮市）で、福島県乳牛改良推進協議会（会長 岩谷金良）主催の「牛の見方研修会」を開催しました。県内の学生や酪農家、酪農関係者など118名と多くの方に参加いただきました。

乳牛に広く興味をもってもらう為、乳牛を見る・触る・学ぶきっかけとなる研修会を一昨年度より開催し、3年目となります。今年度は、研修会後に参加者との交流会として、バーベキューをしながら情報交換する場を設けました。令和8年度より復興牧場シャインコースト株式会社が稼働することから、参加した学生には復興牧場の紹介も行いました。

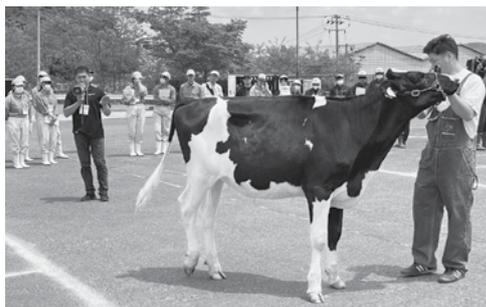
研修会では、第1部として牛の見方について、講師を一般社団法人日本ホルスタイン登録協会 審査員 高橋貞光氏、塩野雅一氏にお願いし、座学で勉強した後、経産牛2頭（初産牛・2産牛）を用いて乳牛の体型の特徴を勉強し

ました。第2部では牛の引き方について、講師を山形県酪農家の渡辺雄大氏にお願いし、牛をリードする時のポイント等を説明してもらった後、希望する学生に牛をリードする練習をしてもらいました。その後、未經産牛4頭を用いて、序列をつける勉強をしてもらい、日本ホルスタイン登録協会の高橋氏より結果発表と講評をいただきました。

序列予想投票の結果は、閉会式で発表し、学生4名が上位2頭を見事に当て、表彰しました。

今回の研修会を開催するにあたり、教材牛を福島県ホルスタイン改良同志会に協力いただき、無事に開催することができました。

また、当協議会では、福島県内の乳牛改良等のレベルアップを図るため、7月に「毛刈り講習会」の開催を予定しております。ぜひ、皆様のご参加をお願い致します。



牛のリード研修



牛の見方研修（実習）



国産の牛乳、お肉、卵を食べてまもろう

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人 **中央畜産会** × 公益社団法人 **福島県畜産振興協会**

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

肉用子牛のための「強化」哺育専用代用乳」ができました!!

カーホップ取 ブラック



“強化”哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL：0243-33-1101(代)

現地で学ぶ、地域畜産の将来像

「うつくしま福島畜産mother'sクラブe-EN」現地研修会レポート

うつくしま福島畜産mother'sクラブe-EN（以下、マザーズクラブ）では、6月24日（火）に肉用牛の一貫経営を行う株式会社ベルファーム（以下、ベルファーム）を訪れ、生産現場で学ぶ現地研修会を開催しました。

株式会社ベルファームは、和牛繁殖雌150頭、肥育牛1,500頭を飼養し、農場が本社のある塙町のほか、西郷村、いわき市、県外は茨城県、群馬県に展開されており、それぞれの農場が有機的なつながりを持って経営されています。

午前中は塙町片貝地区に立地する本社農場で和牛雌肥育もと牛の導入・育成から仕上げの管理を見学した後、午後は系列農場である(株)吉祥（西郷村）へと足を伸ばし、繁殖雌牛の放牧管理についての研修をしました。

お昼の時間には、はなわ湯岐温泉の「湯遊ランドはなわ」でマザーズクラブの令和7年度総会を開催し、役員改選の後、意見交換の場をもちました。今年度は、さらに活動の幅を広げて、マザーズクラブが主催する牛の塗り絵コンテストなども開催してはどうかとの意見も出され、今後役員会で継続検討することとなりました。

◎経営の継承と若手登用、広がる取り組み

本社農場では、代表取締役の鈴木立樹さんが経営を統括し、農業短大卒の若手人材も雇用しながら事業拡大を図っています。特に注目されたのは、多種類の食品残渣を活用したエコフィード（環境配慮型飼料）の導入と、それを用いたTMR（完全混合飼料）による飼養管理の工夫です。



主な食品残渣としては、茨城県から入るサツマイモ、県南地域にあるジュース工場からメロンや桃など果物の搾りかす、煎餅工場の割れ煎餅や餅粉、カット野菜工場の野菜くず、その他、豆腐かすやゴマの圧搾かす等、季節毎の調達量に若干バラツキがあるものの、発酵させてサイレージ処理したものをストックして使うなど、TMRの成分に大きな差が生まれにくいよう工夫しているとのこと。

これらエコフィードの利用は経験則に基づくところも大きく、簡単に真似できるものではありませんでしたが、食品残渣一つ一つの機能性やその保存と活用方法については学ぶところが多く、飼料価格が高止まりしている現状において、参加者それぞれが日々行っている管理の中で、飼料給与を振り返るきっかけになったと思います。

鈴木社長からは、食品残渣の利用によるコスト低減とそれら素材の繊維質を重視した牛の腹づくり「お腹の健康」

を一つのキーワードに、第一胃の恒常性維持をポイントとして、実践的な説明をいただき、参加者は非常に興味をもって学んでいました。

各牛房に3～4頭の肥育牛が入っており、堆肥出しも比較的長いスパンで行われているようでしたが、総じて牛体がきれいに管理されており、糞が付着していないことに感心している見学者もいました。鈴木社長が研究して調製しているTMR飼料が第一胃から消化管全体、お腹の健康状態を良好に保ち、糞の状態、pHも安定していることから、牛体の汚れが少ないものと推察されました。

◎放牧の現場から学ぶ繁殖管理

午後に訪れた(株)吉祥の白河高原牧場（西郷村川谷地区）では、和牛繁殖雌牛36頭がのびのびと放牧される様子を見学しました。近年では少なくなってきている広い牧野での放牧管理を間近に見る機会となり、昔を懐かしむ参加者もいて話も弾み、繁殖管理や子牛の育成管理の工夫などについて、具体的な質問が寄せられていました。

牧場見学では、株式会社ベルファーム総務部長の八幡正寿さんに放牧地までご案内いただくとともに、その管理状況など詳しくご説明をいただきました。



また、日本短角種の雌牛が24頭放牧されていて、その雌牛群に黒毛和種の雄牛を自然交配（牧牛）した通称「短黒牛」の肥育など、珍しい事例を見学できました。

◎意欲的な対話と経営改善への取組

研修全体を通じて質問も多く、生産現場における工夫や日々の管理での問題点に対する関心の高さが伺えました。

参加者からは、

「実践的で具体的な内容も多く、自分たちの経営にも生かせそう」

「放牧の管理や繁殖の取り組み、飼養管理における様々なコスト低減のポイントなど、多くの気づきがあった」と前向きな声も聞かれ、研修の成果がうかがえました。

◎つながる学び、広がる地域畜産の力

今回の研修会は参加者が20名を超え、地域に根ざした畜産の「いま」に触れて、次代を見据えた視野を広げることができました。今後は、現地で得た学びを会員それぞれの経営にどう活かすかを常に考えながら、これからも女性の力を結集して、持続可能な地域畜産の発展に貢献できる活動を進めていきたいと考えているところです。

令和7年度福島県家畜人工授精師協会定期総会

福島県家畜人工授精師協会

令和7年6月17日、福島市にて役員会、総会が開催され提出議案はすべて承認されました。役員は任期中のため現体制のまま運営して参ります。

会 長	浦山 良雄		
副会長	斎藤勇一郎		
理 事	佐藤 正晴	宗像 勝彦	
	佐久間安裕	吉田 欣也	
	板垣 保	樋口 貞行	
監 事	増子 文恵	宮本 博史	

また、昨年度開催された第53回家畜人工授精優良技術発表全国大会において当協会を代表して発表していただきました、古姓 保 様へ功労者表彰が行われました。

今後も、関係団体のご協力を得ながら福島県の人工授精技術の発展に向けて尽力して参りますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。





動物と人の間に、いつもゼノアック。








日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1
www.zenoaq.com



御用命は

- ◎牛用・豚用・鶏用 各種ワクチン類
- ◎家畜防疫資材
- ◎家畜用医薬品
- ◎家畜用衛生資材

小田島商事株式会社
福島市鎌田字卸町十一の四
 ☎(024)553166七八

日本全薬工業株式会社
福島営業所
 郡山市安積町笹川字平の上1-1
 ☎(024)9451330六

株式会社アグロジャパン
南東北営業部(福島)
 郡山市開成六丁目六七一
 ☎(024)954141七一

日新殖産株式会社
伊達市梁川町字東塩野川二五1
 ☎(024)5771312二

株式会社アスコ
本宮市本宮字下台18-12
 ☎(024)631248八

「動物用医薬品は、
 正しく使用し、
 休薬期間を
 厳守しましょう」

福島の大自然とみつばちからの恵み

天然はちみつをどうぞ

美容と健康に
 おいしく
 はちみつはいかが！

〒960-8502
 福島市南中央三丁目36番地(福島県畜産振興協会内)
 TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565




令和8年度 アグリカレッジ福島

学生募集

写真提供：ToLoLo studio

募集人員 農業経営部 **60名** (修業年限 2年)

- 水田経営学科
- 野菜経営学科
- 果樹経営学科
- 花き経営学科
- 畜産経営学科

※経営学科については、入学後に決定します。

推薦入校試験

願書受付期間	令和7年 10月 1日(水)～ 10月15日(水)
試験日	令和7年 10月31日(金)
試験科目	(1)小論文 (2)面接試験
合格発表	令和7年 11月10日(月)

一般入校試験

前期募集	後期募集
令和7年 11月20日(水)～ 12月 8日(月)	令和8年 1月15日(水)～ 1月30日(金)
令和7年 12月16日(火)	令和8年 2月10日(火)
(1)学力試験 ア 現代の国語 イ 数学 I (2)面接試験	(1)学力試験 ア 現代の国語 イ 数学 I (2)面接試験
令和7年 12月23日(火)	令和8年 2月17日(火)



福島県農業総合センター
農業短期大学校

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1
TEL:0248-42-4113 (教務管理)
E-mail:nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp

アグリカレッジ福島 検索



畜 産 福 島

肉用子牛生産者補給金制度発動状況

令和6年度第4四半期（令和7年1月～3月）

（単位：円／頭）

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交 雑 種
保証基準価格	564,000	514,000	328,000	164,000	274,000
合理化目標価格	444,000	404,000	258,000	110,000	216,000
平均売買価格	589,700	670,700	278,100	205,200	389,400
補給金単価	—	—	49,900	—	—

※「その他の肉専用種（日本短角種等）」については、令和2年度より算定期間を1年（4月～3月）としています。
令和6年度第4四半期においては、その他の肉専用種について、平均売買価格が保証基準価格を下回ったことから生産者補給金（単価：49,900円／頭）が交付されることとなりました。

優良和子牛生産推進緊急支援事業発動状況

令和7年4月18日付け機構より公表された平均価格は以下のとおりです。
今期は、黒毛和種（兵庫県を除く）について、平均価格が発動基準価格を下回ったため、飼養管理向上の取組数に応じて、下記の通り奨励金が交付されます。

福島県においては東北ブロックのため奨励金の発動基準はCとなります。

令和7年1月～3月分

1 発動基準価格及び平均価格

（単位：円／頭）

品種・ブロック名	発動基準価格			平均価格	奨励金発動基準	
	A	B	C			
黒毛和種	北海道			619,074	—	
	東北			569,606	C	
	本州関東以西・四国（兵庫県を除く）	600,000	580,000	570,000	596,341	A
	兵庫県				1,032,267	—
	九州・沖縄				581,092	A
褐毛和種	550,000	530,000	520,000	670,700	—	
その他の肉専用種	350,000	330,000	—	278,100	B	

2 発動基準ごとの奨励金単価

（単位：円／頭）

品 種	奨 励 金 単 価			
	発動基準	取組数2	取組数3	取組数4以上
黒毛和種	A	10,000	10,000	10,000
その他の肉専用種	B	10,000	20,000	20,000
	C	10,000	20,000	30,000

注1：黒毛和種の平均価格は、肉用子牛生産者補給金制度の対象となる6ヶ月齢～12ヶ月齢の肉用子牛の指定市場における取引価格を用い、要綱別表1に定めるブロック別、四半期ごとに算出し、全国平均に対して著しく高い価格（偏差値70（平均+2標準偏差）以上）となる都府県（今回は兵庫県が該当）はブロック別平均価格の計算から除外します。褐毛和種については、全国で、四半期ごとに算出します。

その他の肉専用種については、令和6年4月～令和7年3月までの取引価格を用いて全国の平均価格を算出します。

注2：発動基準価格及び平均価格は消費税込みです。

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度）発動状況

（単位：円）

販売月	肉専用種（東北ブロック福島県）	交雑種（全国）	乳用種（全国）	
令和7年1月	確定単価	49,897.8	0.0	53,238.6
	概算払い単価	42,897.8	0.0	46,238.6
	精算払い単価	7,000.0	0.0	7,000.0
令和7年2月	確定単価	13,939.2	0.0	32,234.4
	概算払い単価	6,939.2	0.0	25,234.4
	精算払い単価	7,000.0	0.0	7,000.0
令和7年3月	確定単価	20,672.1	0.0	21,478.5
令和7年4月	暫定単価	425.7	0.0	21,475.8
	概算払い単価	0.0	0.0	14,475.8
	精算払い単価	425.7	0.0	7,000.0
令和7年5月	暫定単価	18,287.1	0.0	29,460.6
	概算払い単価	11,287.1	0.0	22,460.6
	精算払い単価	7,000.0	0.0	7,000.0

※生産者負担金の猶予対象牛（コロナ対策）については支払い交付単価の3/4の支払となります。

※R4.7月販売分より概算払単価は、標準的生産費と標準的販売価格との差額に100分の90を乗じた額から7,000円を控除した額となります。

家畜取引状況報告

令和7年4～6月和牛子牛市場成績(県家畜市場)

JA全農福島県本部

(税込み)

Table with columns: 開催月, 性別, 頭数(頭), 取引価格(円) [最高, 最低, 平均], 平均体重(kg), 平均単価(円/kg), 平均日齢(日), 販売先 [県内, 県外]. Rows for months 4, 5, and 6.

令和7年4～6月乳子牛市場成績(県家畜市場)

福島県酪農業協同組合

(税込み)

Table with columns: 開催月, 種別, 頭数(頭), 取引価格(円) [最高, 最低, 平均]. Rows for months 4, 5, and 6.

令和7年4～6月乳子牛市場成績(県家畜市場)

JA全農福島県本部

(税込み)

Table with columns: 開催月, 資格, 頭数(頭), 取引価格(円) [最高, 最低, 平均], 平均単価(円/kg), 平均体重(kg). Rows for months 4, 5, and 6.

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね

県奨励品種優良牧草・飼料作物種子 福島県畜産振興協会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 Tel 024-573-0515 Fax 024-573-0565

地方競馬 場外発売日程

(大井競馬専用場外)TEL.024-554-0040

Calendar for August (8月) showing race days and locations like 盛岡, 大井, 川崎, 船橋.

Calendar for September (9月) showing race days and locations like 盛岡, 大井, 川崎, 浦和, 船橋.

* 発売日程は、変更になることがあります。地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善に活用されています。

地方競馬全国協会 NAK